

令和5年度 第4回 JSSR 国際委員会審議事項

日時：令和6年1月21日（日）20:00-21:00

場所：Zoom

出席：（委員長）酒井大輔

（委員）北村和也, 菅野晴夫, 加藤壯, 玉井孝司, 宮城正行, 名越慈人, 高橋真治, 安藤圭, 宮崎正志, 重松英樹, 高畑雅彦

（アドバイザー）波呂浩孝（理事長）, 伊東学（担当理事）, 松山幸弘

欠席：中村雅也(副理事長), 安藤圭

(敬称略)

1. 報告事項

1) ASSI (インド)Webinar 報告

波呂理事長, 高畑, 高橋, 北村, 玉井により座長並びに発表が行われ積極的なディスカッションが交わされ, 無事に終了したことが報告された。

2) Spine20 報告

玉井, 北村により活発な活動報告がなされた。

2. 審議事項

1) 第16回 Asia Travelling Fellow, 第16回 Visiting Scholar Program の選出

2) コロナ後初の募集となり, 対象年齢を一時的に引き上げ公募したところ

ATF 34名, VSP3名の応募があり, 厳正なる審査の結果 ATF 12名と VSP2名を選出した。

3) TWSS との MOU 締結

TWSS と会長の相互招聘, Traveling Fellowship 2名の相互交換を双方の総会時に合わせて執り行う主旨の MOU について基本合意し, 2024/3/16 の TWSS 総会時に調印式を行う。

4) JSSR2024 のプログラム

JSSR 2024 では TWSS, KSS, APSS, NASS, Eurospine の代表ならびに ATF でお世話になっている国々の受け入れ実績のある, 13名を国際委員会招聘演者として招待した。一般演題を含めて約 120 演題が発表予定であり, 初日は1日を通して3会場, 2日目は1会場を利用して英語セッションが執り行われる。English Presentation Award 9 セッション, 残りは mini oral session としている。また, 目玉として Eurospine-APSS-JSSR の Combined Symposium “What’s New in Euro-Asian Spine”を2日目に予定している。初日の夜の全員懇親会後には夕食が用意されたレストランをパシフィコ内に予約し海外ゲストが困らないように手配している。さらに2日目夜には国際委員会主催

のディナーをホテルニューグランドで予定している。JSSR2023 に比べ ATF 再開に伴う招聘者増, 物価上昇, 為替の問題より予算が激増している。

5) KSSS 理事長招待

KSSS より理事長招待とトラベリングフェロー公募の連絡があり, 下記のスケジュールが提示された。

1. May 22 (Wednesday) 17:00-18:00 President roundtable meeting
18:00-20:00 welcome reception
2. May 23 (Thursday) Invited lecture: the exact time has not been confirmed yet
18:10-20:30 Gala dinner

JOA 2024 と重なっていることより検討の結果, 伊東理事に理事長代行で 23 日午前中まで渡韓して頂くことに決定した。

6) GSC2024 バンコク

AO の学会にて旅費補助はないが, 別の用事で参加する委員で JSSR シンポジウムを行う予定。

7) APSS2024 香港

本会のプログラムが固まりつつあり, 前日のキャダバーワークショップを含めて多くの JSSR 会員に関わって頂いている。

8) SAS2024 カウアイ

一般演題の査読が始まっている。シンポジウムの進捗について NASS に確認を急ぐ。

9) TWSS, KSSS トラベリングフェロー受け入れ

JSSR2024 の参加後 2 週間の受け入れを予定しており, 委員の施設での受け入れをお願いしたい。

10) Eurospine との MOU 締結

学会長相互招聘, 合同シンポジウム, トラベリングフェローの相互受け入れについて記載した MOU が JSSR2024 で調印される予定。最初のフェローの派遣は Eurospine 2024 に間に合わせる方向で調整中。

11) 今後の委員派遣について

今後下記のような学会へ委員を派遣する予定があり, 予算の膨らみが予想される, しかしながら JSSR の国際化は学会の指針でもあるので, 理事会での理解を求めていく。

APOA ドバイ 加藤, 高橋, 重松, 松山

APSS 香港 北村, 重松, 菅野, 宮崎, 高畑, 高橋, 酒井, 松山

TWSS 台湾 波呂理事長, 酒井, 高橋, ATF 3 名

GSC バンコク (旅費なし) 伊東理事, 酒井, 玉井, 加藤

KSSS 伊東 ATF3 名

SAS 15名程度

Spine 20 玉井 北村

12) 今後、増加の一途を辿る案件に対応する為、国際委員会委員の増加を検討

以上